

回覧

飛驒市美術館 企画展

# 山と生きるひだびと

2021年7月3日(土) ▶ 2021年8月22日(日)

## 飛驒市美術館

[開館時間] 9:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで)

[休館日] 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌平日)

[入館料] 一般200円(高校生以下無料)

※障がい者手帳の交付を受けている方と20名以上の団体は20%割引  
第3日曜日は家族ミュージアムの日として入館無料



# 山と生きる、「仕事」と「生活」

飛騨市で保管する国指定重要有形民俗文化財「飛騨の山樵及び木工用具」から、山仕事や山にかかわる生活について紹介する展覧会です。かつては飛騨地域の人々＝ひだびとの生活にとって、山はずっと身近な存在でした。さかのぼれば縄文遺跡の時代から、この地に住む人々はトチやクリなどの木の実を工夫して食べ、建築材に樹種の特性を活かした樹木を使用していることが発掘調査で明らかにされています。また昭和時代の頃まで山仕事で使用していた民具からは、山の知識を活かし力強く生きるひだびとの姿を感じ取ることができます。失われつつある山との営みをぜひご覧ください。



川上敦美《重い樵》(『手樵の詩』)



川上敦美《谷を下る2》(『手樵の詩』)



7/3(土)

トークイベント

参加費無料 ※2

智慧に満ち溢れた山の生活 ～ちょっと昔の山の生活～

場所：飛騨市美術館 研修室 定員：最大30名

時間：13:00～14:30

司会：岐阜県立森林文化アカデミー 森林総合教育センター 川尻秀樹

パネラー：河合町 佐々木弘美

特定非営利活動法人 飛騨市・白川郷自然案内協会 中吉正治、吉真陽子



講演会

参加費無料 ※2

森林文化の起源を探る考古学

場所：飛騨市美術館 研修室 定員：最大30名

時間：15:00～16:30

講師：東京都立大学 特任教授 山田昌久

主催：岐阜県博物館協会 飛騨ブロック部会

飛騨市、飛騨市教育委員会



7/10(土)

トークイベント

参加費無料 ※2

栃の実一昔ながらのアク抜き技法一

場所：飛騨市美術館 研修室 定員：最大30名

時間：13:00～14:30

司会：飛騨市歴史文化調査室 本永義博

パネラー：栃の実グループ

中井廣子、仲嶋あき子、下林津谷子

飛騨市地域学校協働活動推進員 前原融



7/11(日)

ワークショップ

要申込

民具のトチクジリも体験！トチもちづくり

場所：古川郷土民芸会館

時間：(第1部)9:00～12:00 (第2部)13:00～16:00

講師：特定非営利活動法人 飛騨市・白川郷自然案内協会 中吉正治、吉真陽子

定員：小中学生親子 5組(最大10名)

参加費：1000円/組

※詳細は別途参加者にお知らせします。



7/18(日)

ワークショップ

要申込

目抜きダンギリ(ガンド)を使用した自由工作

場所：古川郷土民芸会館

時間：9:00～12:00

講師：特定非営利活動法人 飛騨市・白川郷自然案内協会 中吉正治、吉真陽子

定員：小中学生親子 10組(最大20名)

参加費：1000円/組

※詳細は別途参加者にお知らせします。



トークイベント

ワークショップ

要申込

飛騨市広葉樹のまちづくり トーク&ワークショップ

飛騨市の取り組む「広葉樹のまちづくり」について紹介し、その後に飛騨市内産(畦畑、池ヶ原)広葉樹をつかった自分だけのスツール作りを行います。

場所：飛騨市美術館、古川郷土民芸会館

時間：13:00～16:00

講師：飛騨市林業振興課長 竹田慎二(トーク)

kinoworkshop 片岡清英・紀子(ワークショップ)

定員：中学生以上 10名

参加費：1000円/名

※詳細は別途参加者にお知らせします。



申込先：飛騨市美術館 ※1 状況により変更となる場合があります。定員を超えた場合抽選となります(市民優先)。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、混雑状況により参加人数を制限する場合があります。  
※2 高校生以上の方は別途入館料200円が必要になります。

同時開催 木のおもちゃで遊ぼう

木とふれあい親んでもらうため、展示室に木のおもちゃを設置しています。(所蔵：ぎふ森林づくりサポートセンター)

<おもちゃ設置スケジュール>

7/3(土)～7/11(日) まあるいつみき・つみぼぼ

7/16(金)～7/25(日) つみぼぼ・森の恵み

8/4(水)～8/15(日) まあるいつみき・つみぼぼ



まあるいつみき



つみぼぼ



森の恵み

飛騨市美術館

〒509-4221 岐阜県飛騨市古川町若宮2-1-58  
TEL: 0577-73-3288 FAX: 0577-73-5003

【交通のご案内】  
●車で、高山本線「関原古川駅」下車、南橋を渡り徒歩5分。  
●お車にてお越しの場合は、市役所駐車場でご利用下さい。  
●高山より 美濃川(徒歩・徒歩約15分)  
●志保より 飛騨山線・徒歩約15分  
●美濃川沿自動車道、関川により約15分(関原道を通り約30分)

